

基本的な生活習慣が学力を支える

学力向上の第一歩は「よく体を動かし、よく食べ、よく寝る」という当たり前で必要不可欠な基本的な生活習慣の定着をはかることです。その上で学習や学校生活に臨むことができれば、子どもたちの学力の向上・支えになっていきます。子どもたちが基本的な生活習慣を身につけるには、家庭や学校での大人の関わりが不可欠です。この手引きをよく目にする場所に貼っていただき、子どもたちの学力向上にお役立てください。

家庭学習の仕方

家庭学習 = 宿題 + 自主学习

国語

- 学習したところを場面の様子や登場人物の気持ちを考えながら音読する。
- 「新出漢字」について、部首、読み方、筆順、熟語を正確に書いて覚える。
- 分からない言葉の意味を辞書を使って調べる。
- 漢字テストで間違った漢字を練習する。
- テーマにそって、文章を書く。
- 自分の興味のある本や新聞などを進んで読む。

算数

- 新しく学習した内容の要点をノートにまとめる。
- 授業などでわかりにくかった問題や教科書のまとめの問題などに取り組む。
- 計算ドリルは、速く正確にできるよう、繰り返し練習する。

社会

- 学習したところを、2~3回音読する。
- 学習した内容をノートにまとめる。
- 日本地図を見て、場所を確認しながら、都道府県(県庁所在地)を調べて書く。(5年)
- 歴史年表を作ったり、歴史上の人物について詳しく調べてまとめたりする。(6年)
- 学習したところに関係する新聞記事があれば、切り抜いてノートに貼ったり、メモをしたりする。

理科

- 学習したところを、2~3回音読する。
- 学習した内容をノートにまとめる。
- 実験したときには、何のための実験か、どのような方法で実験したか、実験でどんなことをしたかをまとめる。

家庭学習のめやす

50~90分



かなめは家庭での支援

- 高学年になると考える力が大人並みになり、自我が目覚め、自分の考えを強く主張するようになります。子どもの自主性を大切にしながら、支援していきましょう。
- ・「やればできる」という気持ちを持たせ、子どもの自尊感情を育てるように、認めたり励ましたりしていきましょう。
- ・家族の一員としてお手伝いや役割を決め、家庭科などで学習した内容を生活の中で実践したり、生かしたりすることができるよう支援しましょう。
- ・計画を立てて学習が進められるよう、学習する場所を決め、整理整頓するようお声かけください



学びを確かなものにするために

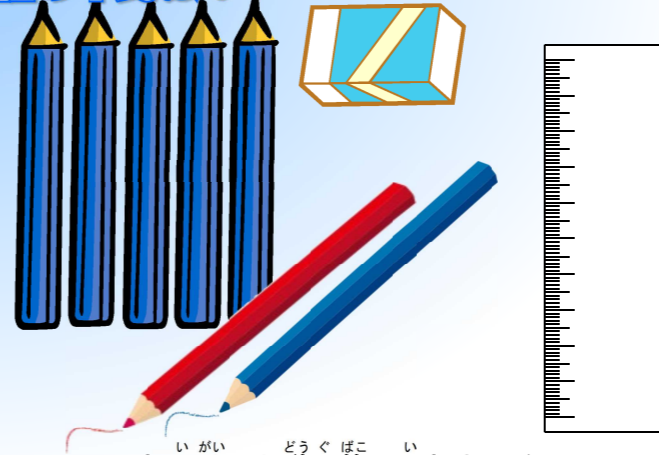


名前

まずは筆箱の中身から

机の上は作業する場所。広ければ広いほど学習の能率が上がります。色ペンがたくさんあれば「どれを使おうかな?」と考えている間に授業は進み、「あれ!なんだっけ」と聞き落としが出てきます。筆箱の中は必要最小限がベストです。今日からそんな筆箱にしましょう。

筆箱の中身は?



これ以外はお道具箱に入れましょう

- えんぴつ5本
- 赤・青えんぴつ(ペン)1本
- 消しゴム 1個
- ものさし
- 名前ペン

消しゴムは四角いよく消える消しゴムがいいね。ものさしはとう明で折りたたみ式でない方が、手遊びもへるよ。買い換えるときの参考にしね。



次はルール作り

家庭学習のルール		家庭生活のルール	
学習開始時刻		起きる時刻	
学習する場所		寝る時刻	
1日の学習時間	学校がある日 ()	ゲームやテレビの時間	学校がある日 ()
	学校が休みの日 ()		学校が休みの日 ()
学習に集中するためのルール		家庭の一員としてのルール	